

2022年3月期 第1四半期決算短信[IFRS] (連結)

2021年8月12日

上場会社名 株式会社ペイロール 上場取引所 東

コード番号 4489 URL https://www.payroll.co.jp

代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)湯浅 哲哉

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 畠山 清治 TEL 03-5520-1400

四半期報告書提出予定日 2021年8月13日 配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無:有 四半期決算説明会開催の有無:無

(百万円未満切捨て)

1. 2022年3月期第1四半期の連結業績(2021年4月1日~2021年6月30日)

(1)連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利	利益	税引前	ī利益	四半期	利益	親会神 所有者に原 四半期	帚属する	四半期包 合計	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期第1四半期	1, 780	8. 2	131	△44. 9	118	△46.0	184	27. 1	184	27. 1	184	27. 1
2021年3月期第1四半期	1, 645	4. 3	239	△2. 4	219	△2.2	145	△0.8	145	△0.8	145	△0.8

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益		
	円銭	円 銭		
2022年3月期第1四半期	10. 54	10. 35		
2021年3月期第1四半期	8. 31	8. 19		

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2022年3月期第1四半期	21, 208	11, 319	11, 319	53. 4
2021年3月期	20, 731	10, 587	10, 587	51. 1

2. 配当の状況

		年間配当金							
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計				
	円銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭				
2021年3月期	-	0.00	-	0.00	0.00				
2022年3月期	-								
2022年3月期(予想)		0.00	-	0.00	0.00				

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無:無

3. 2022年3月期の連結業績予想(2021年4月1日~2022年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業	利益	税引前利益		当期利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8, 569	14. 5	1, 502	22. 7	1, 425	23.6	1, 088	43.6	1, 088	43.6	61. 11

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無:無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動):無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

① IFRSにより要求される会計方針の変更:無② ①以外の会計方針の変更 :無③ 会計上の見積りの変更 :無

(3)発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)2022年3月期1 Q17,915,200株2021年3月期17,478,100株② 期末自己株式数2022年3月期1 Q-株2021年3月期-株

17, 520, 755株 2021年3月期1Q

17, 478, 100株

2022年3月期1Q

③ 期中平均株式数(四半期累計)

		A		
X	四半期決算短信は公	談会計士又は監査法	人の四半期し	ピューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(4)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1.	当四	日半期決算に関する定性的情報	2
	(1)	経営成績に関する説明	2
	(2)	財政状態に関する説明	2
	(3)	キャッシュ・フローの概況	3
	(4)	連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2.	要約	句四半期連結財務諸表及び主な注記	4
	(1)	要約四半期連結財政状態計算書	4
	(2)	要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	5
	(3)	要約四半期連結持分変動計算書	7
	(4)	要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
	(5)	要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
		(継続企業の前提に関する注記)	9
		(セグメント情報)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1)経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における給与計算アウトソーシング業界の動向は、コロナ禍におけるペーパーレス化の推進やテレワークの推進、BCP対策の推進等により、様々な企業が給与計算のアウトソーシングを検討しており、需要は堅調に推移しております。

このような環境の中、当社グループは営業案件に対する継続した商談と、新規案件の開拓に注力いたしました。 前述の通り、需要が堅調に推移している中、当社グループは営業案件に対するリードナーチャリング(※)によ り、継続的なコミュニケーションを通じて、適切なタイミングでのアプローチを実施したことで、新規営業開拓活 動は堅調に推移いたしました。

売上収益は、コロナ禍の影響を受け、既存顧客の売上が微減となったものの、新規で稼動した顧客の売上の増加が大きかったことから、前年同期と比べ増加いたしました。

利益面では、売上収益は前年同期と比べ増加しているものの、体制強化による労務費の増加及び各種サービス利用に伴う支払手数料の増加により売上原価が増加したことにより、売上収益の増加率が売上原価の増加率を下回ったため、売上総利益は前年同期と比べ微増となりました。また、販売費及び一般管理費は、本社全面リニューアル、高松BPOセンターの開設準備及び上場関連費用等の一時的な費用の発生、体制強化に伴う採用費の増加、上場により資本金が1億円超になったことによる租税公課の増加により、前年同期と比べ増加いたしました。それにより、営業利益は前年同期と比べ減少いたしました。

親会社の所有者に帰属する四半期利益は、上場に際して行われた公募増資により資本金が増加したことに伴い、外形標準課税が適用されたため、税率変更により繰延税金負債の取り崩しが生じ、前年同期と比べ増加いたしました。

以上の結果、売上収益1,780,616千円(前年同四半期比8.2%増)、営業利益131,813千円(前年同四半期比44.9%減)、税引前四半期利益118,548千円(前年同四半期比46.0%減)、親会社の所有者に帰属する四半期利益は184,619千円(前年同四半期比27.1%増)となりました。

(※) リードナーチャリング:潜在的なニーズを持つ見込み顧客(リード)の購買意欲を高め、将来的な受注につなげていく手法

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び資本の状況

当第1四半期連結会計期間末における資産、負債及び資本の状況は次のとおりであります。

(資産)

流動資産は前連結会計年度末と比較して290,987千円増加し、2,896,697千円となりました。

流動資産の増加の主な変動要因は、現金及び現金同等物128,599千円、営業債権84,102千円の増加等によるものです

非流動資産は前連結会計年度末と比較して186,865千円増加し、18,312,185千円となりました。

非流動資産の増加の主な変動要因は、有形固定資産178,419千円、その他の金融資産26,826千円の増加、使用権 資産29,070千円の減少等によるものです。

この結果、資産は前連結会計年度末に比べ477,853千円増加し、21,208,882千円となりました。

(負債)

流動負債は前連結会計年度末と比較して152,884千円減少し、3,014,670千円となりました。

流動負債の減少の主な変動要因は、契約負債56,374千円、営業債務及びその他の債務53,040千円の増加、未払法人所得税等247,576千円の減少等によるものです。

非流動負債は前連結会計年度末と比較して101,196千円減少し、6,874,512千円となりました。

非流動負債の減少の主な変動要因は、繰延税金負債105,292千円の減少等によるものです。

この結果、負債は前連結会計年度末と比較して254,081千円減少し、9,889,183千円となりました。

(資本)

資本は、前連結会計年度末と比較して731,934千円増加し、11,319,698千円となりました。

資本の増加の変動要因は、資本金277,032千円、資本剰余金270,282千円、利益剰余金184,619千円の増加によるものです。

(3) キャッシュ・フローの概況

当第1四半期連結累計期間における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ128,599千円増加し、

1,207,940千円となりました。

各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果の支出は25,603千円(前年同期は202,340千円の収入)となりました。

主な要因は営業債権の増加額84,102千円、契約コストの増加額43,495千円、法人所得税の支払額299,835千円等のマイナス要因が、税引前利益118,548千円、減価償却費及び償却費275,338千円、契約負債の増加額56,374千円等のプラス要因を上回ったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は282,442千円(前年同期は152,910千円の支出)となりました。

主な要因は、有形固定資産の取得による支出127,657千円、無形資産の取得による支出128,897千円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は436,645千円(前年同期は102,019千円の支出)となりました。

主な要因は、株式の発行による収入544,392千円、リース負債の返済による支出107,435千円によるものであります。

(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年6月22日の「東京証券取引所マザーズへの上場に伴う当社決算情報等のお知らせ」にて公表いたしました通期の連結業績予想から変更はありません。

なお、現在の連結業績予想は、本四半期決算短信提出日時点における入手可能な情報に基づいて算出しておりますが、連結業績予想の修正が必要になった場合には速やかに公表いたします。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位 <u>:</u>千円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	1, 079, 340	1, 207, 940
営業債権	522, 521	606, 624
契約コスト	774, 539	818, 034
その他の金融資産	54, 877	56, 731
その他の流動資産	174, 429	207, 366
流動資産合計	2, 605, 709	2, 896, 697
非流動資産		
有形固定資産	164, 316	342, 735
使用権資産	1, 208, 265	1, 179, 194
のれん	11, 015, 117	11, 015, 117
無形資産	5, 455, 852	5, 464, 532
その他の金融資産	271, 120	297, 947
その他の非流動資産	10, 647	12, 657
非流動資産合計	18, 125, 320	18, 312, 185
資産合計	20, 731, 029	21, 208, 882
負債及び資本 負債 流動負債		
借入金	690, 396	690, 901
リース負債	327, 667	325, 850
営業債務及びその他の債務	452, 677	505, 717
未払法人所得税等	300, 595	53, 018
引当金	21, 918	21, 953
契約負債	873, 515	929, 889
その他の流動負債	500, 785	487, 338
流動負債合計	3, 167, 555	3, 014, 670
非流動負債		
借入金	5, 033, 988	5, 036, 541
リース負債	923, 945	902, 375
引当金	100, 378	123, 492
繰延税金負債	917, 396	812, 103
非流動負債合計	6, 975, 709	6, 874, 512
負債合計	10, 143, 265	9, 889, 183
資本		
資本金	100,000	377, 032
資本剰余金	7, 899, 024	8, 169, 307
利益剰余金	2, 588, 739	2, 773, 359
親会社の所有者に帰属する持分合計	10, 587, 764	11, 319, 698
資本合計	10, 587, 764	11, 319, 698
負債及び資本合計	20, 731, 029	21, 208, 882

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書 (要約四半期連結損益計算書)

(単位: 千円)

		· · · — · · · ·
	前第1四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年6月30日)
売上収益	1, 645, 270	1, 780, 616
売上原価	$\triangle 1, 188, 919$	$\triangle 1, 322, 250$
売上総利益	456, 351	458, 365
販売費及び一般管理費	$\triangle 218,554$	△326, 023
その他の収益	1, 253	145
その他の費用	$\triangle 23$	△674
営業利益	239, 026	131, 813
金融収益	950	2,792
金融費用	$\triangle 20,515$	△16, 057
税引前四半期利益	219, 462	118, 548
法人所得税費用	△74, 222	66, 070
四半期利益	145, 239	184, 619
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	145, 239	184, 619
四半期利益	145, 239	184, 619
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)	8. 31	10. 54
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	8. 19	10. 35

(要約四半期連結包括利益計算書)

(単位 : 千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年6月30日)
四半期利益	145, 239	184, 619
その他の包括利益		
四半期包括利益	145, 239	184, 619
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	145, 239	186, 448
四半期包括利益	145, 239	184, 619

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第1四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)

(単位:千円)

	親会社	//r → Λ ⊃ [
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	資本合計
2020年4月1日時点の残高	100, 000	7, 899, 024	1, 830, 389	9, 829, 413
四半期利益	_	_	145, 239	145, 239
その他の包括利益	_	_	_	_
四半期包括利益合計		_	145, 239	145, 239
新株の発行		_		_
所有者との取引額合計		_	_	_
2020年 6 月30日時点の残高	100, 000	7, 899, 024	1, 975, 628	9, 974, 653

当第1四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)

(単位:千円)

	親会社	₩ A 31		
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	資本合計
2021年4月1日時点の残高	100,000	7, 899, 024	2, 588, 739	10, 587, 764
四半期利益	_	_	184, 619	184, 619
その他の包括利益	_	_	_	_
四半期包括利益合計		_	184, 619	184, 619
新株の発行	277, 032	270, 282		547, 314
所有者との取引額合計	277, 032	270, 282	_	547, 314
2021年6月30日時点の残高	377, 032	8, 169, 307	2, 773, 359	11, 319, 698

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	219, 462	118, 548
減価償却費及び償却費	249, 721	275, 338
金融収益	△950	$\triangle 2,792$
金融費用	20, 515	16, 057
営業債権の増減額 (△は増加)	△10, 162	△84, 102
契約コストの増減額 (△は増加)	$\triangle 65,472$	△43, 495
営業債務及びその他の債務の増減額(△は減少)	$\triangle 17,797$	△29, 157
契約負債の増減額(△は減少)	93, 141	56, 374
その他の資産の増減額 (△は増加)	$\triangle 8,436$	∆34, 946
その他の負債の増減額 (△は減少)	△8, 024	14, 130
その他	△516	615
小計	471, 480	286, 570
利息の支払額	\triangle 16, 385	△12, 337
法人所得税の支払額	$\triangle 252,754$	△299, 835
営業活動によるキャッシュ・フロー	202, 340	△25, 603
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	$\triangle 420$	△127, 657
無形資産の取得による支出	$\triangle 148,693$	△128, 897
敷金及び保証金の差入による支出	△7, 914	△25, 797
敷金及び保証金の回収による収入	4, 118	_
その他	_	$\triangle 90$
投資活動によるキャッシュ・フロー	<u>△</u> 152, 910	△282, 442
財務活動によるキャッシュ・フロー		
株式の発行による収入	_	544, 392
リース負債の返済による支出	△101,708	△107, 435
金融手数料の支払による支出	△311	△311
財務活動によるキャッシュ・フロー	<u>△102, 019</u>	436, 645
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△52, 590	128, 599
現金及び現金同等物の期首残高	747, 361	1, 079, 340
現金及び現金同等物の四半期末残高	694, 771	1, 207, 940

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

当社グループは、アウトソーシングBPO事業の単一セグメントとなるため、事業分野ごとの収益、損益及びその他項目の記載を省略しております。